

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年8月10日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福岡県小郡市	代表者名	加地 良光
担当者部署	経営政策部	連絡先電話番号	0942-72-2111(252)
担当者役職	企画主査	担当者氏名	和田 浩一
住所	833-0198 福岡県小郡市小郡255-1		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	セミナーの対象者に合わせて内容を変えてもらうなど柔軟に対応していただいた。国が求める自治体DXの概要だけでなく、なぜトランスフォーメーションが必要なのか、なぜデジタルなのかといった社会情勢を踏まえながらの説明や、他自治体の事例や取り組み状況、課題などを踏まえた本市へのアドバイスで、DXに対する考え方を深めることができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

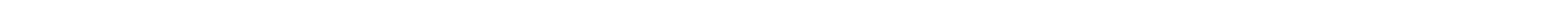
	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年8月2日	13時30分	15時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	小郡市役所		最寄駅	西鉄小郡駅
	所在地	福岡県小郡市小郡255-1		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市長、副市長、教育長、各部長等	13人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	デジタル技術の導入という専門性が非常に高い事業であり、その取り組みを進めるための専門的な知識を持った職員がいない中、職員一人一人の理解と意識を高める必要がある。デジタル化への遅れが見られ、推進体制ができていない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	スピード感を持って取り組みを推進していく必要がある中、リーダーシップが必要となる市長や幹部職員に対し、自治体DXの概要や取り組み事例に対する共通理解を目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	デジタル化を中心としたこれまでとこれからの社会情勢、それに伴う自治体を取り巻く環境や自治体のDXを推進する過程において、講師がこれまで携わった先進自治体の取り組みや課題など。市で最も大きな組織である市役所が変わらなければ市内の企業も人も変わらず、魅力がある街に流出してしまうし、流入も困難となる。理想と現実のギャップをどう埋めていくか明確なビジョンを持って、進んでいくべきであるが、そのツールの一つがデジタル化である。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	新型コロナウイルスの影響により急速に世の中が変化していく中、自治体も変化していかなければ取り残される時代である。単に自治体DX≠デジタル化ではないという認識を持ち、思考の転換をし、アイデアをどう引き出ししていくか、そのための推進体制、情報発信の必要性などの共通認識が図れた。DXはすべてをデジタル化して統一化するという意味ではなく、デジタル化という選択肢を増やすことで効率化を図り、社会変化に柔軟に対応していくことである。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 後日、意見や質者等を集約することとしている。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	自治体DXという概念を理解し、1人1人が何が必要か不要かを考え行動し変革できる人材となる。	



6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

